



玉掛技能講習会が行われました

6月8日から10日にかけて、コミュニケーションセンター城里において、城里地区商工会と建設業労働災害防止協会茨城県支部の主催による玉掛技能講習会が行われました。

玉掛けとは、ワイヤロープやチェーンその他の玉掛け用具を使って、荷をクレー



実技講習のようす



講義風景

ン等のつり具に掛けたり、外したりする作業のことを言います。玉掛技能講習を修了した方でない、クレーン等の玉掛け業務に就業できないことが法律で定められています。

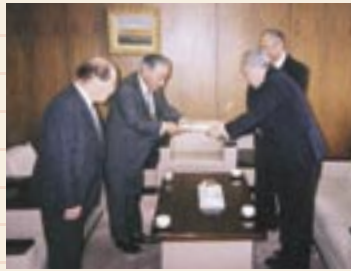
講習には33名が参加しました。最初の2日間で玉掛けの方法、力学に関する知識や関係法令を学び、修了試験。そして最終日には、コミュニケーションセンター城里で、実際に実技の講習がありました。受講者の皆さんは、真剣な表情で玉掛技能の習得に取り組んでいました。

水戸ニュータウンに

総合病院誘致の要望書提出

本町大字増井から水戸市藤が原にまたがる水戸ニュータウン（十万原）に総合病院を誘致するため、金長町長は、6月3日に茨城県厚生農業協同組合連合会を訪れて、廣木昇会長に要望書を提出しました。石川県議会議員も同席くださいました。

町では今後、総合病院誘致促進協議会（仮称）を組織し、近隣自治体とも協調を図りながら、誘致運動を展開していく予定です。



七会中 吹奏楽部演奏会

6月19日(日)、七会中学校の吹奏楽部による演奏会「2005 music festival」が七会中体育館で開催されました。

部員は、サンライズマーチヤルパン三世のテーマなどすばらしい演奏を披露しました。また、今回は常磐大学高等学校吹奏楽部がゲストとして参加。高校生の迫力ある演奏に生徒たちは聴き入っていました。最後は、七会中と常磐高校が合同でマツケンサンバIIなどを発表し、観客から拍手が沸き起こりました。



狂犬病予防集合注射を実施しました

5月31日から、町内各所で飼犬の登録と狂犬病予防注射が実施されました。生後3カ月以上の犬には、登録と予防注射が義務付けられています。町で登録されている飼犬は、約2100匹。

役場本庁舎裏で実施された6月7日には、2時間で47頭の犬が注射を受けました。おとなしく獣医さんに注射される犬から、いやがって吠えたり逃げようとしたりして、飼い主に押さえつけられる犬など様々でした。



アイガモを放鳥しました

「じょうほく有機農法生産組合(河亦実組合長)が環境保全型農業として小坂・古内地区で進めている、アイガモによる無農薬米づくりが10年目を迎えました。

5月26日には、上古内地区水田でアイガモの放鳥式が行われ、古内小学校の全児童36人が参加しました。初めてカモを触る1年生(6人)は、元気なアイガモをつかむのにもおっかなびっくりの大騒ぎ。放したカモが一斉に泳ぎだし、水浴びや除草する姿をうれしそうに見守っていました。児童を代表して



お礼の言葉を述べる高部さん



高部睦美さん(6年)が「農業を使わないので安心して食べられます。このお米は給食で使われているので、ご飯を残さず食べたいです」と述べました。

また翌日27日には、小松小学校で校内にある「わくわくランド」内の水田にアイガモ2羽が、5年生13名によって放されました。水田の上にネットを張り、周りを網で囲って、カラスやハクビシンなど外敵からカモを守るための対策もバッチリ。根本康平さんと柏昌枝さんは「アイガモを触った時ふわふわしてかわいかった。イネとカモは5年生みんなで大事に育てます。これからの観察が楽しみ」と児童を代表して発表しました。



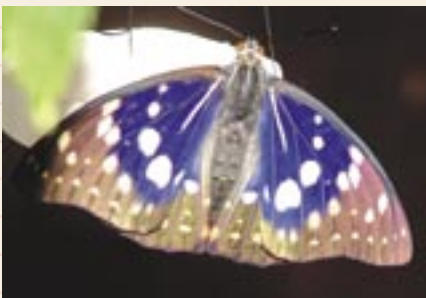
根本くん、柏さん



古内小 茶摘み・蝶の羽化

古内小学校の全校児童が、5月25日、お茶摘み体験をしました。摘み取った葉は全部で62kg。お茶摘み初体験の1年生の面倒をみる上級生の姿がとて頼もしく見えました。また、後日児童たちが自分で摘んだ古内茶を飲み、新茶の香りや味を楽しみました。

6月16日には、古内小の5年生が大切に飼育していた、オオムラサキの幼虫が羽化し、きれいな蝶の姿になりました。幼虫はエノキの葉しか食べず、5年生の教室のエノキも食べつくされ、近くの森から補給しました。



オオムラサキは国蝶にも指定されている大変美しい蝶ですが、自然環境の破壊により年々減少傾向にあります。担任の檜山教諭は「子どもたちには、幼虫を飼育することで、自然保護に関心を持ち、地球環境を護っていくことの大切さを学んで欲しい」と話しました。

ゆうあいスポーツ大会

知的障害者のスポーツの祭典「第7回茨城県ゆうあいスポーツ大会」(茨城県、茨城県障害者スポーツ文化協会主催)が5月29日、ひたちなか市の笠松運動公園など県内5会場で開催されました。

この大会は、知的障害者がスポーツを通じ交流を深めようと毎年開かれている大会で陸上競技や水泳、フライングディスク、サッカー、バレーボール、レクリエーション競技など計11競技に約3500人が出場し、はつらつとしたプレーを繰り広げていました。



バタフライと自由形で2冠の平賀君

町からも、水泳の少年の部に桂中3年の平賀大輔君が出場し、25mバタフライと50m自由形において第1位に輝きました。また、レクリエーション競技にも城里町福祉作業所「つくし」の方々が参加し、笑顔で体を動かしていました。



大会に参加した「つくし」の方々

那珂市オープンサッカー大会で優勝！ 『城里町体育協会サッカー連盟』

5月14日(土)・15日(日)・22日(日)に那珂市オープンサッカー大会(那珂市サッカー協会主催)が開催され、「城里町体育協会サッカー連盟」が出場し見事に優勝を果たしました。

城里町誕生後、「城里町体育協会サッカー連盟」として出場する初めての大会となりました。大会には那珂市近隣の社会人チーム等10チームが参加し、高レベルの試合が繰り広げられました。試合結果は次のとおりです。

※「城里町体育協会サッカー連盟」は「城里町蹴遊会」として出場。

- ◎準決勝
城里町蹴遊会 2-0 レンジャース(那珂市)
- ◎決勝
城里町蹴遊会 2-0 FC60(那珂市)



ピンクトントン連覇

町内親善バレーボール大会

恒例の町内親善バレーボール大会が、11チームの参加で5月29日に開催されました。七会地区から初出場の「キング」も加わり、珍プレー好プレー続出、熱気いっぱい公民館の一日でした。結果は次の通りです。

- 優勝 ピンクトントン
- 準優勝 古内キャッツ
- 第3位 エンドレス
- 同 フレンズ
- 敢闘賞 キング
- 熱戦賞 ピエロ



優勝した「ピンクトントン」チーム

10月1日から大字の名称が変更になります。 城里町大字「赤沢」が「御前山」に

本年第1回議会定例会に地元住民からの請願(有効署名数350人)が採択され、大字赤沢を大字御前山に名称変更する議案を地方自治法第260条第1項の規定により第2回議会定例会に提案し可決されました。

「字の名称の変更について」が可決されたことに伴い、平成17年10月1日から旧桂村地内の「大字赤沢」が「大字御前山」に変更となります。